

～ SDGsを通じた課題解決と持続可能な成長のために ～ SDGs 戦略セミナーの開催

公益財団法人 産業廃棄物処理事業振興財団

産業廃棄物処理事業振興財団では、産業資源循環業の方々が抱える様々な課題（人材不足、人材育成、労働意欲・生産性の向上等）の解決につなげ、持続可能な成長経営の実現に向けた取り組みを進めるための「SDGs戦略セミナー」を開催いたします。本セミナーでは著名講師による講義や参加者間のグループ討議により、参加者が各社の課題解決に向けたSDGs取り組みプランを作成します。

1. SDGsの取り組みを通じた産業資源循環業の課題解決

産業資源循環業界では、図1に示すように事業継承等の企業の生き残りに係る課題、運転手・作業員の人材獲得、女性を始めとした幅広い人材の活用・育成等、様々な課題が指摘されています。

SDGsは、持続可能な成長のための基本的な枠組み（17ゴール、169ターゲット）を示したもので、こうした取り組みを進めることで中長期的な社会課題の解決を図る

うとするものであることは承知のとおりです。産業資源循環業は事業内容そのものが環境面から持続可能性に貢献するものであり、業界をあげてのSDGsへの取り組みが積極的に進められています。

一方でSDGsは、図1に示した課題、例えば「働きやすい職場づくり」にも、「目標8：働きがいも経済成長も」として、業界に関係

図1 SDGsの取り組みを通じた中長期的な課題解決

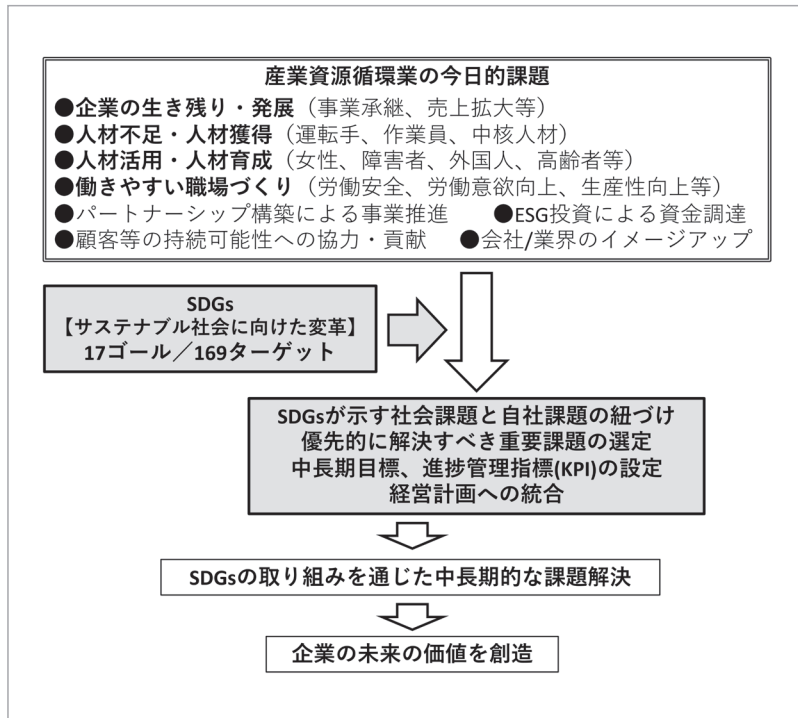


表1 働き方関連指標の例と日本企業の状況

指標	日本企業の状況	生産性との関係	出典
従業員エンゲージメント (士気・熱意がある者の割合)	日本企業の従業員エンゲージメントは5%で、世界平均の4分の1、米国・カナダの7分の1。	従業員エンゲージメントと労働生産性の間には相関関係あり	・ Gallup State of the Global Workplace 2022 Reort ・ 経済産業省資料（令和3年12月7日）
人材投資	日本企業の人材投資は先進国の中で最小。社外学習や自己啓発を行っている人も少ない。	教育訓練投資は企業の労働生産性にプラスの効果あり 社外学習はイノベティブな学びを引き起こす可能性がある	・ 厚生労働省「平成30年版 労働経済の分析」 ・ パーソル総合研究所「APAC 就業実態・成長意識調査（2019年）」 ・ 経済産業省資料（令和3年12月7日） ・ 立教大学中原淳研究室HP
働きがいスコア	働きがいを感じる社員の割合は年々低下しており、日本は調査対象23カ国中、最下位。	働くことに幸せを感じる社員が多い企業ほど増収率が高い	・ 日本経済新聞2022年5月1日

するようないくつかのターゲットが示されています。そうした取り組みを進めることで、中長期的には人材獲得、人材育成、さらには企業の生き残り・発展に結びつくことが期待でき、実際にそうした成果をあげている先導的企業も存在します。

表1に、参考として働き方関連指標の例と各々の日本企業の状況を示しました。日本企業全般として、従業員エンゲージメント(士気・熱意がある者の割合)、人材投資、働きがいスコアはいずれも世界的に見劣りする状況にありますが、逆に言えば、この

面での変革が中長期的な成長に結びつくとと言えます。

2. SDGs戦略セミナーの開催

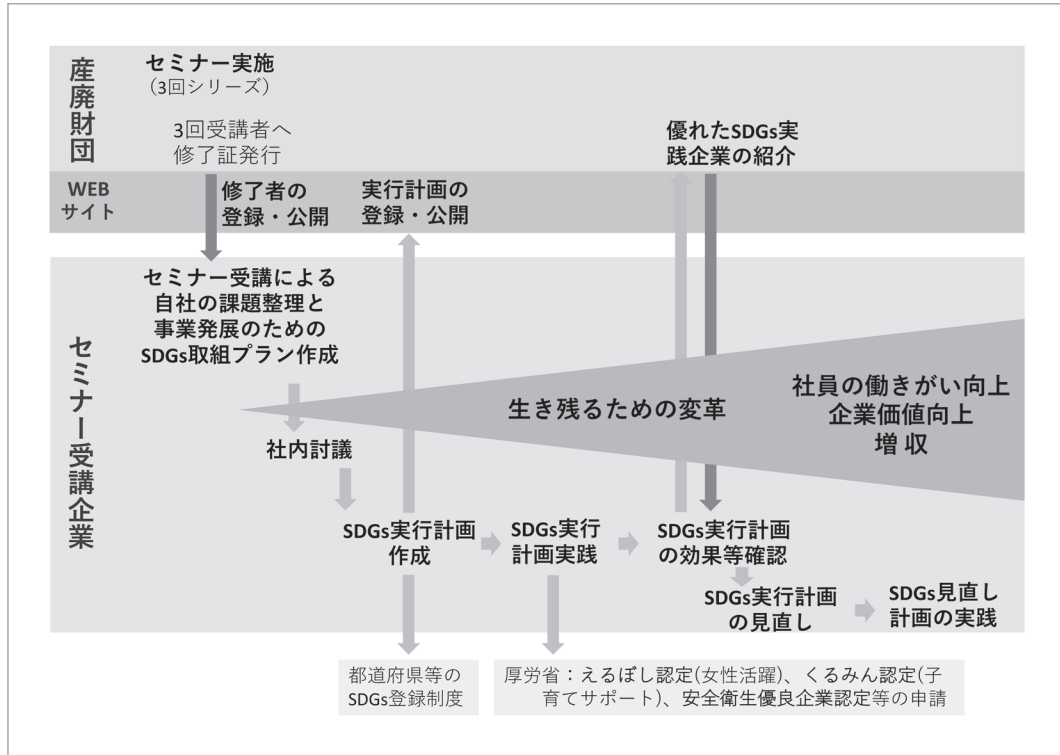
産業資源循環業の方々が抱える様々な課題の解決につなげ、持続可能な成長経営の実現に向けて取り組まれることを目指して、図2のと通りのSDGs戦略セミナーを開催することといたしました。

SDGs戦略セミナーは、Webでの3回シリーズで、3回の講義とグループ討議を通じて、参加者が各企業のSDGs取り組みプ

図2 開催するSDGs戦略セミナーの概要

	2023年日時	講義内容	講師	グループ討議
セミナー1 (Web開催)	9月5日(火) 13:30~17:00	SDGsを活用した ビジネス発展手法	中川 優 氏 (株)オフィスグラビティー代表、 前日本能率協会、SDGs講習の 講師多数実施	各社の実態と課題抽出
セミナー2 (Web開催)	10月3日(火) 13:30~17:00	先導的取組の紹介	高橋 巧一 氏 (株)日本フードエコロジーセン ター代表、第2回ジャパンSDGs アワード・内閣総理大臣賞受賞	各社の課題とSDGs取 組プランの検討
セミナー3 (Web開催)	11月8日(水) 13:30~17:00	SDGsプラン作成 法	袖野 玲子 氏 芝浦工業大学 環境システム学科 教授、持続可能な開発目標 (SDGs)の文脈で研究活動	SDGs活用によるビジ ネス発展プラン作成
参加費 (3回分)	5.5万円/人 (税込み)	↓		各回ともグループ討議の ファシリテータは中川氏
3回すべての受講者へ修了証発行				

図3 SDGs戦略セミナー活用した持続可能な産業資源循環企業へのステップ



ランを作成することを目標とします。講師には、SDGs講習を多数実施されている中川優氏、先導的な取り組みをされ第2回ジャパンSDGsアワード・内閣総理大臣賞を受賞された高橋巧一氏、SDGs関連の研究者である袖野玲子氏にお願いし、それぞれ快くお引き受けいただいております。

グループ討議では、経営課題や成長戦略について他社の参加者とともに討議していただきますので、他社の取り組み等を参考にしたプランニングが可能です。また、1社で例えば複数の部署の方が参加されることで、グループ討議の中で社内の意見を統合してプランニングすることも可能です。

図3に示すように、本セミナーでプランニングしたSDGs取り組みプランを基に社内の実行計画を作成し、運用・進捗管理していくことで、生き残りのための変革を進め、働きがい・企業価値の向上、中長期的な持続可能な成長の達成を目指すことになります。

3. お問い合わせ、お申込み

本セミナーに関するお問い合わせ、ご意見等をお待ちしております。また、下記のURLから受講申込みいただくことができます。

<問合せ先、お申込み>

公益財団法人産業廃棄物処理事業振興財団
調査認証チーム 山脇 敦

- 電話：03-4355-0155
- Eメール：sdgs@sanpainet.or.jp
- 受講申込み：https://www.sanpainet.or.jp/seminar/application.php?id=41&did



詳細はこちら